



健康診査を受けて 自分の健康状態を確認しましょう



問健康政策課 本3階
0287-23-7601

大田原市では、自身の健康状態を知ってもらう機会として、市民健康診査（若年健診・特定健診・後期高齢者健診・各種がん検診など）を実施しています。今年度も4月から健診が始まりましたが、申し込みはお済みですか？

生活習慣病をはじめ、自覚症状が現れにくい病気は多く、いつの間にか病気が進行してしまう危険があります。健診の目的は、自分自身の健康状態を正しく把握し、病気の予防や早期発見・早期治療を行うことです。

今月は、死亡原因の第1位である、「がん」について紹介します。

がん検診について

がん検診の目的は、がんを早期発見し、適切な治療を行うことでがんによる死亡を減少させることです。

以下の表は、市の集団健診で実施しているがん検診の項目で、○印のある年齢・性別が受診対象者になります。

検診の種類	20～29歳		30～39歳		40～74歳				75歳～	
	若年				国民健康保険		社会保険		後期高齢者医療	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
肺がん検診			○ (35歳～)		○	○	○	○	○	○
胃がん検診(X線)					○	○	○	○	○	○
大腸がん検診					○	○	○	○	○	○
乳がん検診				○		○		○		○
子宮頸がん検診		○		○		○		○		○
前立腺がん検診					○ (50歳～)		○ (50歳～)		○	

検診判定が「要精密検査」の場合

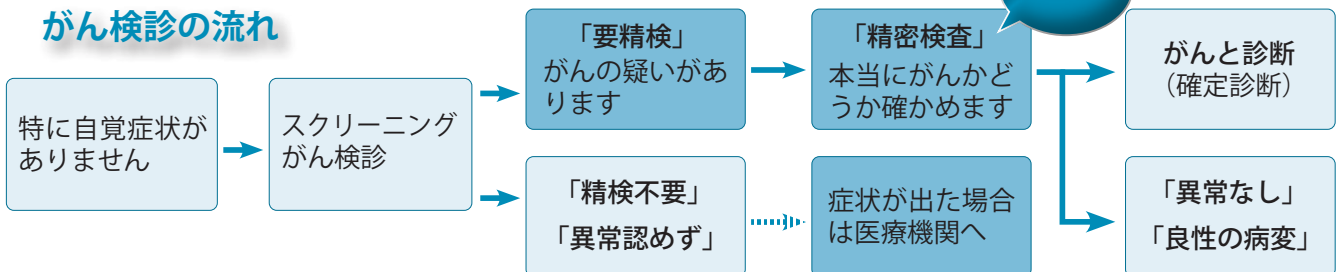
必ず精密検査が必要です。

医療機関でより詳しい検査を行い、本当に「がん」があるかを調べる必要があります。

「症状がない」「健康だから」といった理由で精密検査を受けないと、もし「がん」があった場合、診断が遅れ、「がん」が進行してしまう恐れがあります。**必ず精密検査を受けましょう。**



がん検診の流れ



事例紹介（Aさん70代男性）

今年の集団健診でがんの疑いがあると紹介状をもらいました。**毎年欠かさず市の健診を受けていますが、症状もなかった**のでとても驚きました。その後、病院の検査で「がん」と診断され入院・手術となりました。診断から手術まではとても不安で長く感じました。何をしても「がん」という言葉が頭から離れず、気力もなくなりました。

結果としては、約2週間の入院で腫瘍を切除し、今は経過観察を続けています。やはり、少しでも体調が悪いと再発の不安もよぎりますが、**早期発見・早期治療**のありがたさを実感しています。

